

いずみの園そのだより

vol. 84
春号
2022.4.25

事業団だより合併号



信望愛

それゆえ、信仰と、希望と、愛、この三つは、いつまでも残る。その中で最も大なるものは愛である。 コリントの信徒への手紙113:13

基本理念

神と人々に仕えるキリスト教の愛と奉仕の精神を基本理念とする
①アメニティ(快適主義) ②ヒューマニティ(人間主義) ③ローカリティ(地域主義)



「すべての人に健康と福祉を」
「福祉のまちづくり」を目指して

2022年度 事業計画
事業団だより・法人報告
新卒職員紹介

「オオイタ介護のシゴトガイド」
いずみの園職員掲載

新年度スタート!
辞令交付式
入職式

Happy Birthday



連載企画

- 職員さんに聞いてみよう!
- 私たちの魅力

2021年度第4回理事会、第2回臨時評議員会が開かれました。

2021年度の第4回理事会が、3月23日（水）14時00分から、いずみの園ミーティングルームで行われました。今回も新型コロナウイルス感染症まん延のため、一部Web会議で行われました。

第1号議案「2021年度第2次補正予算（案）」に関する件、第2号議案「2022年度事業計画（案）」に関する件、第3号議案「2022年度予算（案）」に関する件、第4号議案「特養めぐみ館（シヨートステイ棟）建替え工事、入札に関する件」、第5号議案「各規程の改正に関する件」、第6号議案「2021年度第2回臨時評議員会開催日程及び議案に関する件」についてそれぞれ審議され、全て全会一致で決議されました。続いて「監査報告について」の報告があり、全て了承され散会しました。

第2回臨時評議員会は、新型コロナウイルス感染症まん延のため書面での開催となり、第1号議案「2021年度第2次補正予算に関する件」、第2号議案「2022年度事業計画に関する件」、第3号議案「2022年度予算に関する件」、第4号議案「特養めぐみ館（シヨートステイ棟）建替え工事、入札に関する件」がそれぞれ書面審議され、評議員全員より同意書を返送いただきました。

（法人本部署務局）



Web上の理事会の様子



ミーティングルームの様子

人事関係

2021年12月2日以降

① 異動 役職者

2022年 4月 1日	宮崎 千恵	かきゼサポートセンター	多世代交流課	デイサービスセンターかきゼ	主任
	宇留嶋あずさ	特別養護老人ホーム	介護課		主任
	三反 美奈	特別養護老人ホーム	介護課		主任
	永松 弦紀	在宅サービス事業部	訪問介護課		主任
	豊田 篤志	在宅サービス事業部	デイサービス課		
			デイサービスセンターふれあい館		主任

② 異動 一般職

2022年 1月 1日	橋本 恵美	かきゼサポートセンター	かきゼグループホーム	介護員	
4月 1日	屋崎 玲子	かきゼサポートセンター	多世代交流課		
			児童発達支援・放課後等デイサービスマルコ	機能訓練担当職員	
	新庄 千春	在宅サービス事業部	介護保険サービスセンター	介護支援専門員	
	大神 美春	かきゼサポートセンター	多世代交流課	デイサービスセンターかきゼ	看護師 兼 機能訓練員

③ 新採用職員

2022年 1月 24日	森 正子	総務部	えがおや	販売員
2月 16日	内田 直樹	特別養護老人ホーム	看護課	看護師
3月 1日	時田 幸恵	在宅サービス事業部	介護保険サービスセンター	介護支援専門員
4月 1日	山本 康輔	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	小林 雅	特別養護老人ホーム	介護課	介護員
	馬場 善樹	かきゼサポートセンター	かきゼグループホーム	介護員
	石和 泰子	特別養護老人ホーム	看護課	看護師

（以上2022年4月1日まで）



1. 基本方針『SDGs「すべての人に健康と福祉を」 「福祉のまちづくり」を目指して』

今日世界に広がるSDGs（エスディーズ）は2015年、国連の国際サミットで採択された開発目標で、世界の環境を守り貧困を解消し、すべての人が平和と豊かさを得ることができる社会を目指して設定されました。環境、人権、貧困など17項目の目標があり、目標3は「すべての人に健康と福祉の推進」、目標11は「住み続けられるまちづくり」を掲げました。当事業団は長年「福祉のまちづくり」を目指し中津総合ケアセンターを設立、高齢者・児童・障がい者福祉、貧困・引きこもり等支援の地域公益課事業と地域に隙間のない福祉の向上に貢献してきました。これはSDGsの目標と一致するものであり、SDGsの目標の一翼を目指して今後の事業展開を図ります。

発生以来2年が経過した新型コロナウイルス感染症は新年度に入っても勢いは衰えず、第6波の感染者は短期間で7万人(1/26現在)を超えました。社会経済に与えた打撃は大きく、医療のひっ迫は社会問題となり、観光、運輸、飲食、販売業界は経営の危機に瀕していると言われていました。福祉も大きな影響を受けました。いずみの園も2021年度はコロナ禍によるショートステイの受入れ停止、デイサービスや在宅サービスの利用控えなどにより事業収入は前年対比6千万円(3.68%)の減収が予想されるなど厳しい経営状況となっています。コロナ感染や自然災害などの緊急事態に対応する事業継続計画(BCP)策定のため、本年度は事業全体の経営分析を行い、事業収入の確保、経費節減、財務諸表の改善などマネジメント(経営管理)の見直しを図ります。

今日の日本の少子高齢化、人口減少の中で社会福祉、社会保障制度は大きな変革期を迎えています。国は「地域包括ケアシステム」「地域共生社会」を進め、子どもや障がい者、高齢者が地域で安心して最後まで暮らせる地域、そしてすべての世代が交流を図り、公平に支えあう「全世代型社会保障制度」を目指しています。いずみの園では介護保険施行(2000年)を前に「施設改革3カ年戦略」をたて①職員の意識改革②事業の多機能化③地域密着④サービスの質の確保⑤経営体質の強化を目標として介護保険制度に備えました。2012年には「いずみの園5カ年プラン」を策定し在宅24時間サービスの整備、共生型サービス・かきせサポートセンター事業の開始など地域包括システムの推進、児童・障がい者・高齢者福祉事業の総合化、地域共生社会を目指しました。

事業の推進を図る中で人手不足、人材確保が福祉界の大きな課題となりましたが、学研教育総合研究所の調査によると、「高校生が将来就きたい職業」のアンケートで福祉は高校生全体で8位、女子高生は5位、高校3年生の女子は2位という結果が出ていました。また、福祉従事者の離職率は全国経営協の調査では11.7%であり、日本の全産業の離職率15.6%を下回っていました。2025年問題、2040年問題と超高齢社会、人口減少社会の進行の中で、新たな時代に対応した社会福祉法人の在り方が問われています。SDGsの「誰一人取り残されない」地域社会の実現のために、人間の尊厳と権利を守り、安心して生きられる社会「福祉のまちづくり」を使命としてこれからも事業を進めて参ります。

2. いずみの園重点課題

① 新型コロナウイルス対策の強化

利用者、職場、職員、家族、地域の感染防止
専門知識、情報収集、感染予防対策の強化



② 事業継続計画(BCP)策定と経営マネジメント

感染症、自然災害対策、事業継続計画
経営計画と組織運営、経営管理
経営分析と財務諸表の改善
福祉事業と公益事業のバランス



③ 福祉のまちづくり構想

SDGs目標の研究と対応「人間の尊厳、健康と福祉の推進」
行政、医療、商工会議所、学校、地区役員、警察、消防との多角的連携
人生100年時代の到来《二人に一人はお年寄り》
健康寿命の増進、認知症予防、高齢者雇用、老後のQOL

多世代の交流と互いに支えあう地域づくり、地域共生社会
年金、医療、介護、子育て、母子・貧困、
障害者支援—全世代型社会保障



④ 本館建築

新時代の老人ホーム
公益性、先駆性、地域に開放、高齢者の参加
地域のセーフティネット、福祉拠点
福祉の生産性、効率化、科学的介護 LIFE、AI、ICT、ロボット

⑤ 人材確保、働き方改革の推進

国の介護処遇改善対策
WLBの推進、メンタルヘルス
福祉介護のイメージUP、「ミッション」
「生き甲斐」「楽しい仕事」
雇用の創出 U・Iターン「中津で働きたい」



2022年度 九州キリスト教社会福祉事業団・事業計画

1. 法人本部事業計画

- (1) 理事会の開催 年3回（6月、12月、3月）
- (2) 評議員会の開催 年3回（6月、12月、3月）
- (3) 監事の監査 年1回（5月）
- (4) 役員の研修
- (5) 後援会活動の強化



2. 組織

(1) 本部 大分県中津市永添2744番地 特別養護老人ホームいずみの園

(2) 役員

理事長	富永 健司				
理事	多田 満	矢野 悦子	滝口 真	市川 朋克	
	谷口 弘美	堂本 高雄	大継 徹朗	廣安慎太郎	
監事	金枝 豊治	武下 英二			

(3) 評議員

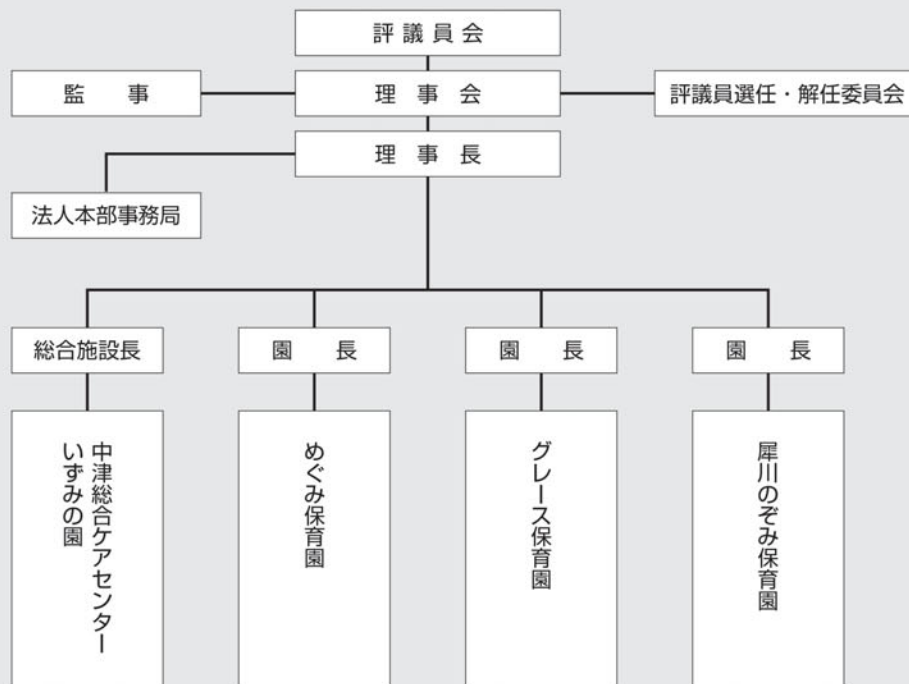
安藤 元博	可児 勝代	川島 直道	清源万里子
熊井カホル	高山 優治	福成 清子	古川 信房
古江 信一	吉田 秀久		

(4) 評議員選任・解任委員会

金枝 豊治	田中 慶哉	菊池 徹	末延 政光	角 令子
-------	-------	------	-------	------

(5) 事務局 堂本 高雄 末延 政光 小松 証子 富永 義道

3. 組織図



2021年度 献金報告

(敬称略させていただきます)

● 個人・団体の部 ●

(株)一粒社ヴォーリス 建築事務所	加藤 良子	重谷 鉄夫	富永 健司	宮崎 千枝子
	上鶴 一臣	末國 忠明	中村 卿子	武藤 彰
今瀬 洋太	河田 貞子	菅原 貴美子	西 和紀	山下 猛
上本 恵子	久保 勝二	聖愛ホーム	東島 幸子	山下 史生
白木 孝	後藤 和子	マージャンクラブ	廣安 慎太郎	山城 順
宇都宮 さゆり	坂田 正子	早田 敬子	藤本 妙子	芳賀 妙子
大塩 マチ子	櫻井 芳恵	高野 仁	古川 須美子	吉高 國彦
鹿島 良子	佐々木 光代	多田 満	本間 都志輝	
加藤 梅子	佐藤 雅子	田村 節子	牧 恵美子	

● 教会関係の部 ●

(教会：大分県内)	(教会：九州)	(教会：九州以外)	(学校・保育園・幼稚園)
宇佐教会	国分教会	岡山信愛教会	周船寺第二幼稚園
大分教会	錦ヶ丘教会		
中津教会	日本基督教団		(教会婦人会)
別府不老町教会	九州教区事務所		北九州復興教会女性会
三重教会	福岡中部教会		小倉東篠崎教会婦人会
由布院教会	福岡城東橋教会		福岡中部教会婦人会
杵築教会	福岡女学院教会		門司教会婦人会
	福岡渡辺通教会		
	門司教会		
	門司大里教会		
	日向新生教会		

献金のお礼

2021年度も当事業団の働きのために多額の尊いご献金を賜り、心より厚く御礼申し上げます。

さて、ご高承の通り、昨今の福祉を取り巻く環境は依然として厳しい状況におかれています。更に、新型コロナウイルス感染症蔓延の影響も多少ありますが、いずみの園や各保育園での働きは順調に推移しております。これもひとえに、常日頃ご支援を頂いております皆様のお陰と、関係者一同心より感謝しております。

いずみの園では、特別養護老人ホーム定員50名で1978年に事業を開始し、現在ではユニット型の特別養護老人ホームいずみの園ヨハネ館を含め100名の介護を行っていますが、本館の建物が建築より約44年経過し老朽化が進んでおり、今年度建て替えの計画を進めているところです。

今後とも、皆様の絶大なる御支援の程、よろしくお願い申し上げます。

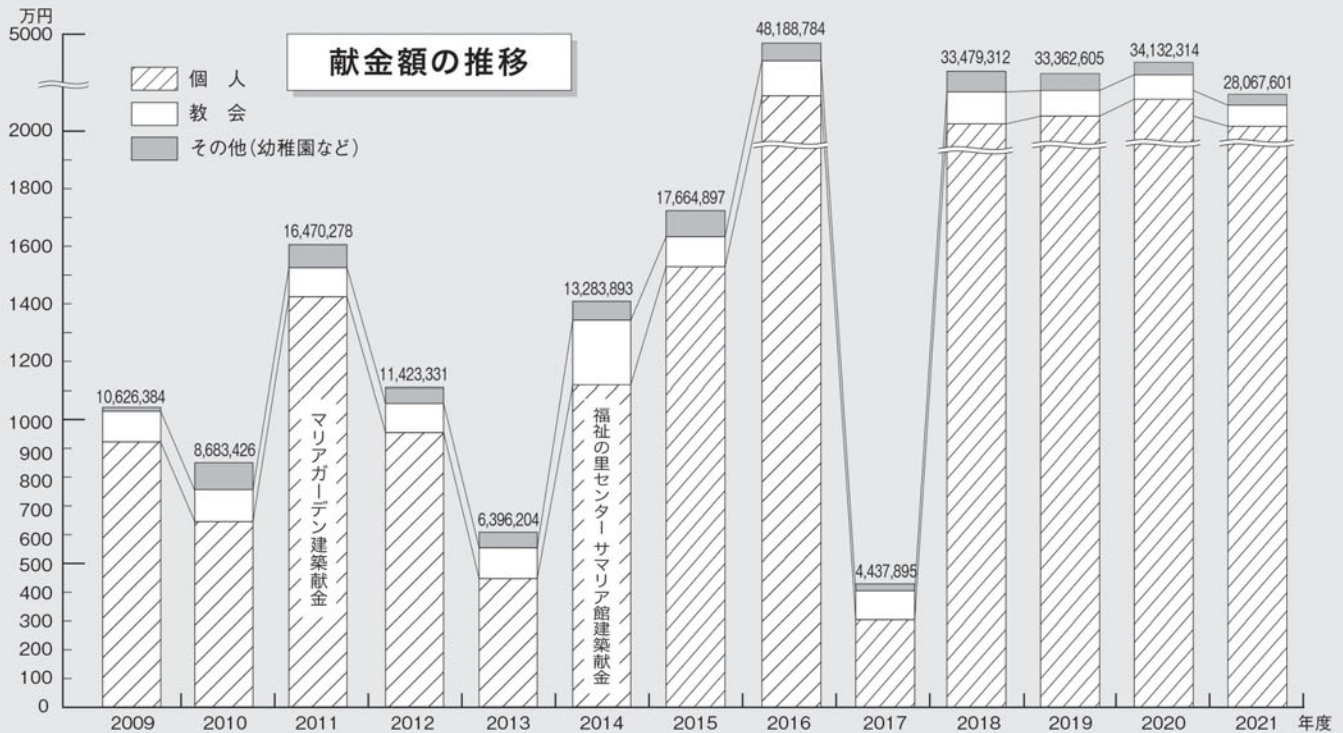
2022年4月

理事長 富永 健司

献金額の推移

単位：円

2009年度	10,626,384
2010年度	8,683,426
2011年度	16,470,278
2012年度	11,423,331
2013年度	6,396,204
2014年度	13,283,893
2015年度	17,664,897
2016年度	48,188,784
2017年度	4,437,895
2018年度	33,479,312
2019年度	33,362,605
2020年度	34,132,314
2021年度	28,067,601



▼ 献金のご案内 ▲

「献金使途」

- 1 法人のため
- 2 特別養護老人ホームいずみの園のため
- 3 ケアマンション聖愛ホームのため
- 4 めぐみ保育園のため
- 5 グレース保育園のため
- 6 犀川のぞみ保育園のため
- 7 その他

「送金方法」

- ① 現金送金
大分県中津市永添二七四四
いずみの園内
- ② 銀行振込
大分銀行 大貞支店
口座番号 普 6379
- ③ 郵便振替口座払込
ゆうちょ銀行
口座番号
01750・8・130861

「名義」

社会福祉法人
九州キリスト教社会福祉事業団
理事長 富永 健司
(この寄付金は所得税法及び法人税法により税の控除の対象となります)

ケアマンション
聖愛ホーム

ホーム長 尾崎 正史



春の桜と聖愛ホーム

聖愛ホームは今年開設27周年を迎えます。

2021年度は9名の入居者が住み替え等で退居、新たに9名の方が入居されて現在平均年齢が84・8歳、66歳から99歳までの入居者50名が生活されています。

新型コロナウイルス感染予防対策も3年目となり、入居者の皆様、職員には活動自粛をお願いし、施設行事も中止せざるを得ない状況が続いております。近隣地域での感染状況を常に確認しながら、段階的な対応をしております。1日も早い収束を願いつつ、入居者の皆様と協力しながら感染対策を継続していききたいと思います。

高齢者介護の現場では「尊厳を守る」「自立を支援する」という言葉を目標にしています。当然ですが人それぞれに尊厳があり、入居者の皆様が大切にしていることや、生活のこだわり等を知ることがその人らしい生活支援へとつながります。私たちは日々のかかわりの中からその人を知り、望む生活を支えていきたいと思います。

めぐみ保育園
(大分東教会)

園長 大継 徹朗

皆様方のお祈りによって2021年度を恵みのうちに終えることができましたことを心より感謝申し上げます。

九州教区の祈りによって大分東教会が誕生し、現在地に保育園が開園して55年になります。2022年度は園児数98名、職員数24名からのスタートとなりました。新入園児も与えられ、安定した環境の中で職員も日々の保育の業に勤しんでおります。

昨年度も「コロナ禍」の中で、計画を縮小したり、中止したりと、思いどおりに保育を行うことができませんでした。今年度も地域における子育て支援に貢献することができればと願っています。

4月に入り17名の新入園児を迎えました。聖書の御言葉に励まされながら隣人を愛する気持ちを職員一同更に強くして、子どもたちとその家族の笑顔のために力を尽くして参りたいと思います。

事業団の諸施設と共にめぐみ保育園を覚えて、これからもお祈りお支えいただきありがとうございました。2022年度もよろしくお祈り申し上げます！



感染対策をしておの卒園式

犀川のぞみ保育園
(犀川教会)

園長 池上 信也



マスクが外せない入園式 (2021年度)

コロナ禍2年目の2021年度は、28名に始まり33名と遂に定員に達することなく終えました。3月末で5名卒園、3名退園、新入園児ゼロで今年度は25名と、昨年度を更に下回るスタートです。当地域で今後の園児増は見込み難く、理事会の承認を経て利用定員を40名から30名に下げました。

昨年秋頃から少し落ち着きを見せつつあった感染状況ですが、年明けの第6波でとんでもなく拡大し、一層の対策強化を迫られました。今回は子どもたちの感染が急増し、近隣の保幼小中が軒並み休園休校やクラス閉鎖に見舞われる中、辛うじて保育を止めることなく続けることができました。これは感謝でした(原稿執筆時現在)。

最早いつ休園になってもおかしくない状況下で、職員は懸命に業務を続けています。今年度は園児数は減少しますが、私達はこれを手厚い保育実践の好機と捉え、神様の導きを信じて福祉施設の努めを果たし続けたいと願っています。

グレース保育園
(中津教会)

園長 廣安慎太郎

2021年度を振り返ると新型コロナウイルスの感染防止のための制約が多い年度でした。休園せざるを得ない状況も一日ありましたが、感染の拡大を防止できたのも、保護者の方の協力と理解があつたからだと思ひ感謝いたします。この状況の2021年度ですが、「できない」と終わらせてしまうのではなく、「できること」を考えてきました。夜のウォークラリーや自然体験などいろいろ工夫しながら行ってきました。行事などは縮小したり、参加人数を制限したりしました。運動会やクリスマス発表会など、行事への取り組みの中で、子ども達は成長する姿を見せました。そのようなことも大切ですが、日常の中で子どもはさまざまな遊びや活動に主体的にかかわり、楽しみながら成長しています。その部分も大切にしたいと思ひます。3月19日、2021年度卒園礼拝がもたれ、19人の園児がグレース保育園を卒業しました。グレース保育園で体験したことが大きな力となりますように祈ります。

神様の恵みを感じる保育・神様の愛を感じる保育を大切に行いたいと思ひます。いつも、グレース保育園をお支え下さりありがとうございます。



異年齢児交流のおさんぽ

職員さんに聞いてみよう!

認知症地域支援推進員さんに聞いてみた!!

中津市地域包括支援センターいずみの園

『認知症地域支援・ケア向上事業について』

1. 認知症について

「認知症」は病気の名前ではなく症状のことです。認知症の症状のもとになる病気はたくさんあり、その病気により脳の一部が委縮したり、脳血管が詰まったり出血することで、日常生活がしづらくなる症状が6か月以上続くと「認知症」と診断されます。

2025年には5人に1人が認知症になると言われていますが、認知症という言葉で一律にはできないほど、症状の出方も日常生活での困りごと一人ひとり違います。しかし、「認知症になったら何もできなくなる」というような思い込みや偏見が根強く残っており、そのことにより日常生活だけでなく地域や社会での生活がしづらくなっている現状があります。

2. 「認知症地域支援」を推進する認知症地域支援推進員

認知症の原因となる病気の治療は医師でないとできませんが、日常生活や地域社会での生活のしづらさについては、私たち一人ひとりの心が



認知症多職種協働研修

けや手伝い方などにより改善できます。また医療・介護の専門職が日頃よりお互いに連携しやすい関係性ができていることで、当事者の方やご家族の方がより安心して生活することにつながります。その土壌づくり（仕組みや体制づくり）をすることが認知症地域支援推進員の役割です。

3. 認知症地域支援推進員の活動

具体的な活動として、一般の方や小中高校生に向けて正しい知識の普及を目的とした「認知症サポーター



オレンジカフェの様子



養成講座」の開催や、相談や集いの場としての「オレンジカフェ」の運営、医療や介護の仕事をされている方へ向けた「認知症多職種協働研修」、また、中津市認知症コーディネーター（認知症の知識を深めている中津市の

専門職の方）と認知症地域支援を進めていくための研修などを行っています。その他中津市とともに認知症ケアパスの更新や「チームオレンジ」に向けた計画の立案、如水地区での認知症高齢者探索模擬訓練の実施、中津市もの忘れ対応チームや認知症の人と家族の会の方々との連携なども行っています。

活動は多岐にわたりますが、目指すところは「認知症であってもなくても暮らしやすい中津市」であることです。過去よりも今、そしてこれから先を見て仕事をしています。

※チームオレンジとは、認知症の方が住み慣れた場所で生活が続けられるように、ご家族・地域・認知症サポーターなどがチームとなって、みんなで今後の活動を考えていこうとする取り組みです。

最後に

「認知症になりたくない」という想いの裏には、認知症になることで失いたくない「大切にしたい何か」があります。大切にしたいことなど自分の想いを誰かに伝えたり、紙に書いて示すことはとても大事だと思います。想いを伝えやすく暮らしやすい地域であるように、これから一つ一つの活動を地道に行っていく

いずみの園トピックス

2022.3.14

「特別養護老人ホームいずみの園」で ご利用者の100歳のお祝いを行いました。

今年3月に100歳を迎えられたご利用者のお誕生日会を行いました。職員手作りの寿司ケーキとプレゼントを準備し、ご利用者の皆様と職員でお祝いをしました。

ご利用者もお祝いの声に笑顔で「ありがとうございます」と手を振り、穏やかな楽しい時間を過ごすことができました。

(特別養護老人ホームいずみの園)



お誕生日会の様子

2022.3.1

「マリアガーデン」で ひな祭りの行事を行いました。

事業所内保育施設「マリアガーデン」で、ひな祭りの行事を行いました。子どもたちがお雛様になって「特別養護老人ホームいずみの園」のご利用者に「うれしいひなまつり」の歌を披露しました。

建物の外からでしたが、ご利用者も「かわいいね～」と大変喜ばれていました。

(事業所内保育施設マリアガーデン)



お雛様になりました



「特別養護老人ホームいずみの園」で 干し芋を作りました。

「特別養護老人ホームいずみの園ヨハネ館」で干し芋を作りました。さつまいも「甘太くん」と「安納芋」を炊飯器で蒸して、食べやすい大きさにスライスした後、外に干しました。

完成した干し芋は、ご利用者に召し上がっていただき「甘くてきている」「美味しいな～」と喜ばれていました。

(特別養護老人ホームいずみの園)



干している様子



2022.2.24

「寄り合いセンターいずみ」で 絵ハガキを作りました。

「かきせサポートセンター」内にある「寄り合いセンターいずみ」で絵ハガキを作りました。ハガキは紙すきを使って作ります。ご利用者の皆様に紙すきの使い方など色々と教わり、素晴らしい作品ができました。完成した絵ハガキはご家族、ご友人に送られました。

(寄り合いセンターいずみ)

2022.3.2

「ふれあい館」でお茶会を開催しました。

「デイサービスセンターふれあい館」でお茶会を開催しました。初めに季節のお花やお菓子についてお話した後、ご利用者の皆様にお茶を点てていただきました。お雛様の和菓子

を準備し、お茶と一緒に召し上がっていただきました。

きれいな泡がたったお抹茶にご利用者も「おいしい」と喜ばれていました。

(デイサービスセンターふれあい館)



お茶会の様子

完成した絵ハガキ



紙すきの様子

2022年採用

新卒職員さんにインタビュー!!

interview

- ① 部署 ② マイブーム
- ③ 好きな食べ物
- ④ 好きな有名人
- ⑤ アピールポイント

NEWFACE
01

こばやし みやび
小林 雅さん
東九州龍谷高等学校 卒業



- ① 特別養護老人ホーム
- ② ドラマを見ること
- ③ オムライス
- ④ 清水翔太さん
- ⑤ 明るくて元気な所

NEWFACE
02

ばば よしき
馬場 善樹さん
大原医療介護福祉専門学校大分校 卒業



- ① かきゼグループホーム
- ② 醤油ラーメン
- ③ ラーメン
- ④ オダギリジョーさん
- ⑤ マイペースに、向上心を持って頑張ります!

NEWFACE
03

やま もと こう すけ
山本 康輔さん
中津南高等学校耶馬溪校 卒業



- ① 特別養護老人ホーム
- ② ゲーム、歌を歌うこと
- ③ フライドポテト
- ④ 亀梨和也さん
- ⑤ 力に自信があります!!
このパワーで皆さんを支えられるよう頑張りたいと思います!



特別養護老人ホームいずみの園めぐみ館の建て替えについて

特別養護老人ホームいずみの園は、1978年4月に1階建ての建物(めぐみ館・事務所等)を新築し、定員50名で開設しました。その後1992年に認知症専用棟を含む2階建ての建物(きぼう館・ひかり館)を新築し、定員100名へ。2007年にはめぐみ館の一部を取り壊し、40床のユニット個室の木造1階建て建物(ヨハネ館)を新築し、現在は特養100名、短期入所27名の定員でケアを行っています。

この1978年に建築した建物(めぐみ館・事務所等)が44年経過し、老朽化が進んできたため2022年度に建て替え工事を行います。

その前段階として2022年1月より、以前デイサービスセンターふれんど館で使用していた建物を増改築し、5月の完成後、総務事務所と厨房を移設する予定です。



いずみの園現在



厨房増築部分



航空写真

ここでは、各事業所の
“魅力”や“こだわり”を紹介します。
いずみの園の内側を
少しでも知っていただければ
幸いです。

訪問行ってきます



ホムたちの 魅力

ミーティングの様子



訪問道具



Vol.7

いずみの園訪問看護ステーション

開設：1997年10月

リハビリの様子



「いずみの園訪問看護ステーション」は、中津市蛸瀬にある「福祉の里センターサマリア館」に事務所があり、そこを拠点とし、在宅で病気や障がいのある方に、医師の指示のもと看護師やリハビリの専門家がご家庭に定期的に訪問し、医療上のケアやリハビリの提供を行っています。「身体が動きにくい。自宅でリハビリができればいいな。」「薬の量が多く、どう飲んでいいかわからない。」など、退院直後でも自宅で安心して生活できるように、かかりつけ医との連携を図り、介護のアドバイスを行っています。

現在は新型コロナ対策を行いチーム内で協力し、医療ケアの提供を通してご利用者が笑顔で生活できることを目指しています。何かお困りごとなどありましたら、「いずみの園訪問看護ステーション」または、担当のケアマネジャーにご相談下さい。

2022.4.1

新任職員研修が行われました。

4月1日（金）新任職員研修が行われました。
本来であれば数日に渡って行われますが、規模を縮小し1日限りの実施となりました。
今回の受講者は、新年度の新卒入職者、及び昨年从今年3月までに入職した職員です。
研修は、「いずみの園の理念」「感染症について」「防災について」等の内容で行い、講師は富永理事長、訪問看護課河端課長、聖愛ホームの橋田課長がそれぞれ務めました。
皆さん、これからの業務、頑張ってください。
(経営企画課)



理事長の講話

編集後記

「コロナ禍で迎える3回目の春」

今年も「いずみの園」にある桜は満開を迎え、見る人の目を楽しませてくれました。
散歩しているご利用者と職員が、コロナを感じさせない笑い声に私も気持ちがあふれ、明るくなります。何気ない会話ですが、やさしく、あたたかい空間が広がっていました。ご利用者と職員の様子を見て、当たり前のように感じる日常も一つひとつが大切だと感じるようになりました。今年もあたたかい雰囲気を感じたいと思います。
(松)

『オオイト介護のシゴトガイド』に いずみの園の職員が紹介されました。

大分県福祉保健部高齢者福祉課が発行している『オオイト介護のシゴトガイドVol.4』にいずみの園の職員が紹介されました。Web上でも閲覧できますのでご覧ください。

(特別養護老人ホームいずみの園)

大分県の介護福祉の魅力を発信！
OPEN OITA PROJECT



Web閲覧は
こちら



Profile

介護職員 夫:永松 弦紀さん 2017年入職、介護福祉士
介護職員 妻:永松 楓さん 2014年入職、介護福祉士

2022年辞令交付式、入職式が行われました。

2022.4.1

4月1日付で昇格・異動となった役職者以上の職員への辞令交付式と、新卒採用された3名の職員の入職式が行われました。

富永理事長より各自に辞令が渡され、「いずみの園は今年で44年目を迎えます。地域福祉の充実のため、地域の皆様にサービスを提供してきました。これからのいずみの園を引っ張っていくのは皆さんです。地域のため、自分自身のためにたくさん学んでください。本日が素晴らしいスタートとなるように頑張ってください。」との挨拶がありました。



式の様子



新入職員と富永理事長

職員一同新たな気持ちで「いずみの園」の2022年度がスタートしました。

(経営企画課)

#いずみの園photo

いずみの園で「Facebook」「Instagram」に掲載した写真を紹介していきます。



特養 節分行事



デイサービスセンターふれんど館
ふれんど館 ひな人形



玄関横の白モクレン



児童クラブビーター 園庭にある桜



ヨハネ館 クッキング



特別養護老人ホームいずみの園
特養 ゲーム大会



中津総合ケアセンターいずみの園
お客様駐車場横の桜



ブルーアレイジンスいずみの園
いずみの森 桜



FacebookやInstagramの「いいね」「フォロー」お待ちしております！スマートフォンの方は上記のQRコードから読み込ませてください！